



株式会社マツハ総合計画

2021 年度 環境経営レポート

(対象期間：2021 年4月1日～ 2022 年3月31日)



作成日： 2022年6月17日

目 次

項 目	ページ
・ 目次	1
ごあいさつ	2
① 環境経営方針	2
② 組織の概要認証・登録の対象組織・活動	3
③ 認証・登録の対象組織・活動	3
④ 環境経営組織図及び役割・責任・権限表	4
⑤ 許可の内容	5
⑥ 廃棄物処理フロー	6
⑦ 主な環境負荷の実績環境経営目標及びその実績	7
⑧ 環境経営目標及びその実績	7
⑨ 環境経営計画の取組結果とその評価	8
⑩ 環境経営計画の取組結果とその評価	9
⑪ 環境経営計画の取組結果とその評価	10
⑫ 環境経営計画の取組結果とその評価	11
⑬ 環境経営計画の取組結果とその評価	12
⑭ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟の有無	13
⑮ 代表者による全体の評価と見直し・指示等の有無	13



□ごあいさつ

私共、平成2年に廃棄物処理を業として設立、岩手、青森県境に位置する二戸市を拠点に事業展開しております。

ますます深刻になる地球温暖化と増え続ける廃棄物への対策、そして健康を蝕む有害物質の浄化が求められる現代において、私たちはどのようにして町や暮らし、日本、そして地球を守っていくのか。

私たちは廃棄物収集運搬業を通じて、環境問題に少しでも貢献したいと考えております。

① 環境経営方針

<環境経営理念>

株式会社マッハ総合計画は、「正直な仕事」、「品質向上」、「コンプライアンスの厳守」を基本理念として、美しい地球を子供や孫に引き継ぐために、環境経営システムを構築し継続的改善を図ることにより地域環境、地球環境全体に貢献することを目指します。

<環境保全への行動指針>

当社の事業活動による環境負荷は、廃棄物収集運搬車両による二酸化炭素の排出量が最大のものです。

1. 収集運搬車両のエコドライブを実践し、省エネと排気ガスの抑制に取り組みます。
2. 節電、節水、廃棄物の抑制、リサイクルの推進に取り組みます。
3. 全社員が環境問題に関心を持ち、自発的に活動できるように、環境問題に関する知識の普及、啓蒙、意識の高揚を図り、人材を含めた生産性向上に努めます。
4. 当社の事業活動に関わる環境活動法規、その他の要求事項を厳守します。
5. この環境経営方針は、全社員に周知徹底するとともに、社外にも公表します。
6. 地域社会と良好なコミュニケーションを取り、地域の環境整備、美化運動に参加します。

制定日：2006年5月15日

改定日：2021年2月10日 第3版

代表取締役 **兵沢 登志夫**

(1) 名称及び代表者名

株式会社 マッハ総合計画
代表取締役社長 兵沢 登志夫

(2) 所在地

本 社 岩手県二戸市福岡字長塚11番地1
石切事業所 岩手県二戸市石切所字下ノ平64番地1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 田頭 茂美
TEL : 0195-25-5252 FAX : 0195-25-5262 E-mail : moko103@cpost.plala.or.jp

(4) 事業内容

一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物の収集運搬業
特別管理産業廃棄物収集運搬業

(5) 事業の規模

法人設立 1990年8月23日
資本金 1,000 万円
売上高 16,800 万円

	本社	石切事業所	
従業員	15名(パート1名)	4名	
延べ床面積	2,300㎡	1,795㎡	
受託した廃棄物の処理量			
収集運搬量	5,415.24 t		
中間処理量	0 t	うち再資源化量 0 t	
最終処分量	0 t		
中間処理後の産廃の処分量	0 t	うち再資源化量 0 t	
車種			
	台数	備考	
パッカー車	8 台	2t×2台、2.3t、2.5t、2.55t、2.65t、2.75t、3.35t	
脱着式コンテナ車	7 台	3t×2台、3.8t、5.4t、7.7t、8t、12t	
ダンプ・ホロ付きトラック	3 台	2t×3台	
クレーン付トラック	3 台	2.55t、3.5t、5.2t	
軽車両	1 台		
合計	22 台		
主要設備			
名称	台数	備考	
脱着式コンテナ	20 基	8.2m ³	
脱着式コンテナ	10 基	3.6m ³	
クリーンボックス	170 基	2.5m ³	
クリーンボックス	230 基	2.0m ³	
積み替え保管施設			
名称	保管面積	保管上限	備考
積替え保管施設	223.3 m ²	169.68 m	二戸市福岡字長塚11番地1
	m ²	m	
	m ²	m	

③認証・登録の対象組織・活動

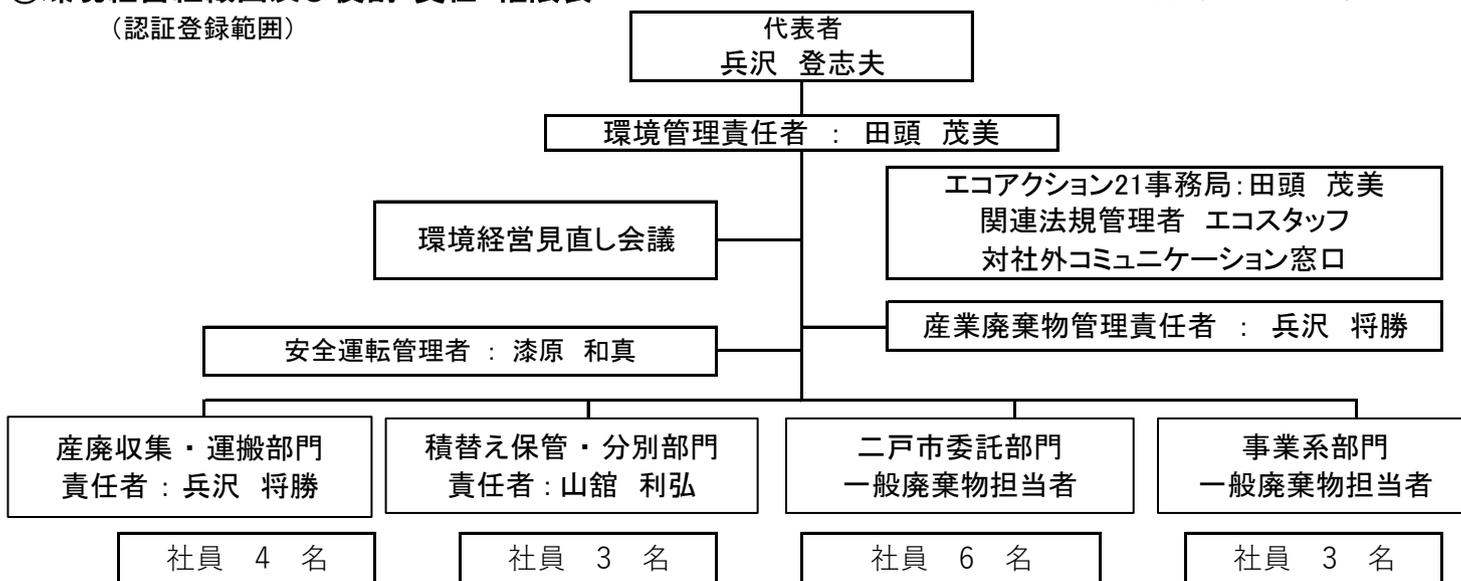
登録組織名： 株式会社 マッハ総合計画
対象事業所： 本社 : 岩手県二戸市福岡字長塚11番地1
石切事業所 : 岩手県二戸市石切所字下ノ平64番地1

活動： 一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物の収集運搬業
特別管理産業廃棄物収集運搬業

④環境経営組織図及び役割・責任・権限表

(認証登録範囲)

更新日：2022年4月1日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営における課題とチャンスの整理と明確化 ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・効果的で必要十分な実施体制を構築する ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
エコアクション21事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
環境経営見直し会議	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
産業廃棄物管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の適正処理 ・マニフェストの管理・保管
安全運転管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・交通規則・エコドライブの指導及び実施 ・収集運搬に関し車両の効率的な運用を行い環境負荷の低減を図る
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

⑤許可の内容

一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効 年月日	備 考
二戸市	第8号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業系一般廃棄物(し尿及び浄化槽汚泥を除く) 一般家庭から排出される粗大ごみ及び引っ越し等の一時多量ごみ
一戸町	第4-3号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業所等から排出される一般廃棄物(し尿及び浄化槽汚泥を除く) 一般家庭から排出される粗大ごみ及び引っ越し等の一時多量ごみ
軽米町	第13号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業所等から排出される一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥を除く)
九戸村	第6号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業系一般廃棄物(し尿、汚泥を除く)
久慈市	① 事ご 29第9号 ② 特家 3第20号	令和5年4月1日	令和7年3月31日	① 事業系一般廃棄物(ごみ)に限る ② 特定家庭用機器再商品化法第2条第4項 の政令で定める一般廃棄物
三戸町	第225号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業系一般廃棄物(し尿及び浄化槽汚泥を除く) 引っ越し等に伴い家庭から排出される臨時ごみ
南部町	第11号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	一般廃棄物(可燃・不燃)

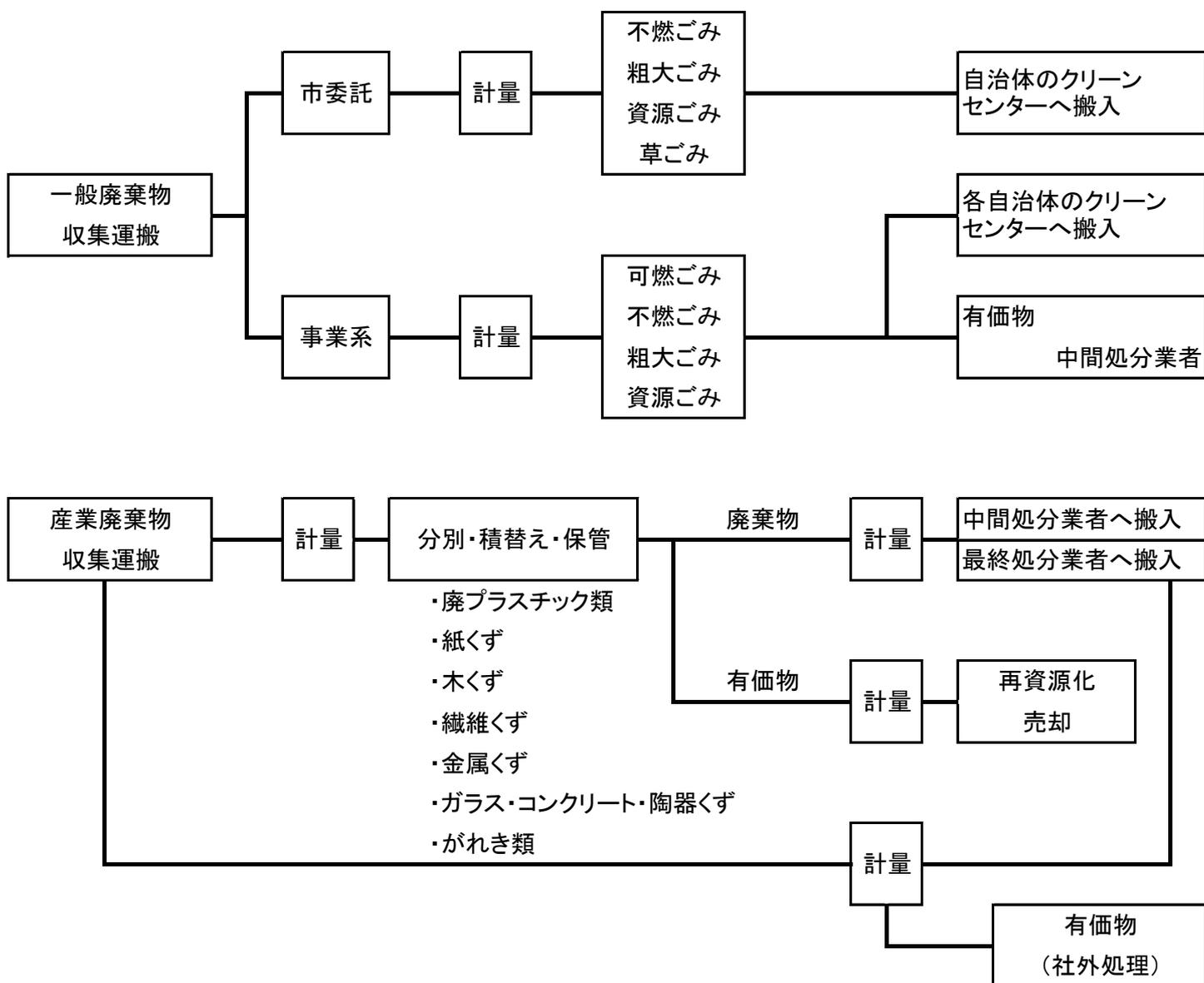
産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効 年月日	積 替 保 管	廃棄物の種類																	
					燃 え 殻	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	廃 プラスチック類	紙 く ず	木 く ず	織 維 く ず	動 植 物 性 残 さ	動 物 系 固 形 不 要 物	ゴ ム く ず	金 属 く ず	ガ ラ ス ・ コ ン ク リ ー ト ・ 陶 器 く ず	鋳 さ い	が れ き 類	動 物 の ふ ん 尿	ば い じ ん
岩手県	00319052372	令和3年3月12日	令和10年3月11日	有	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○
青森県	00201052372	令和3年11月19日	令和8年11月6日	無	○	○	○			○	○	○	○			○	○		○		○	

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積 替 保 管	廃棄物の種類															
					廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	感 染 性 産 業 廃 棄 物	廃 石 綿 等	ば い じ ん	燃 え 殻	汚 泥	廃 酸	廃 アルカリ						
岩手県	00359052372	令和2年8月11日	令和9年8月10日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
青森県	00251052372	令和3年3月17日	令和8年3月16日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					

⑥廃棄物処理フロー



⑦主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年	2020年	2021年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	249,680	228,175.64	233,298.73
受託収集運搬量	トン	5,271	5,146.28	5,415.24
受託中間処理量	トン	0	0	0
受託最終処分量	トン	0	0	0
廃棄物排出量	トン	7	3.62	7.54
一般廃棄物排出量	トン	3.14	1.09	0.71
産業廃棄物排出量	トン	3.82	2.53	6.83
水使用量	m ³	0	0	0

※二酸化炭素排出係数 0.528 kg-CO₂/kWh 電力会社の調整後の係数

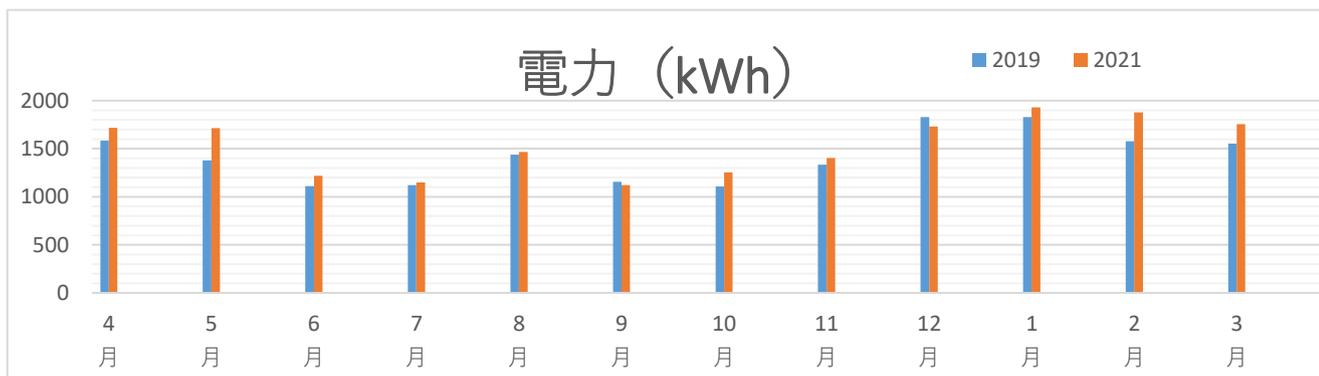
⑧環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値	2021年		評価	2022年	2023年
		(基準年)	上段: 通期 下段: 9月末まで (目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力使用量による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	8,869	8,692	9,681	×	8,603	8,515
		4,112	4,030	4,429	×	3,989	3,948
	基準年度比	2019年	98%	109%		97%	96%
LPガスによる二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	305.90	302.84	309.83	×	299.78	296.72
		153.28	151.75	154.59	×	150.21	148.68
	基準年度比	2020年	99%	101%		98%	97%
燃料使用量による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	240,811	235,994	223,308	○	233,586	231,178
		101,309	99,283	109,443	×		
	基準年度比	2019年	98%	93%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	249,986	244,989	233,299	○	242,489	239,989
		105,574	103,464	114,026	×		
	基準年度比		98%	93%			
1t当りのCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /t	45.686	44.772	41.237	○	44.315	43.859
		45.049	44.148	38.559	○		
	基準年度比	2019年	98%	90%		97%	96%
燃費 (ディーゼル車)	km/L	5.26	5.36	5.40	○	5.41	5.47
			5.36	5.48	○		
	基準年度比	2019年	102%	103%		103%	104%
自社廃棄物の削減	kg	1,200	1,080	680	○	1,020	960
		600	540	320	○		
	基準年度比	2019年	90%	57%		85%	80%
受託廃棄物のリサイクルの徹底	%	9.15%	9.15%	9.69%	○	9.15%	9.15%
			9.15%	9.32%	○		
	基準年度比	2019年	100%	106%		100%	100%
水使用量の削減	m ³	0	0	0	-	0	0
	基準年度比	2019年	0%			0%	0%
地域の環境整備・美化運動	回	6	6	9	○	6	6
				8			
	基準年度比	2019年	100%	150%		100%	100%

⑨環境経営計画の取組結果とその評価

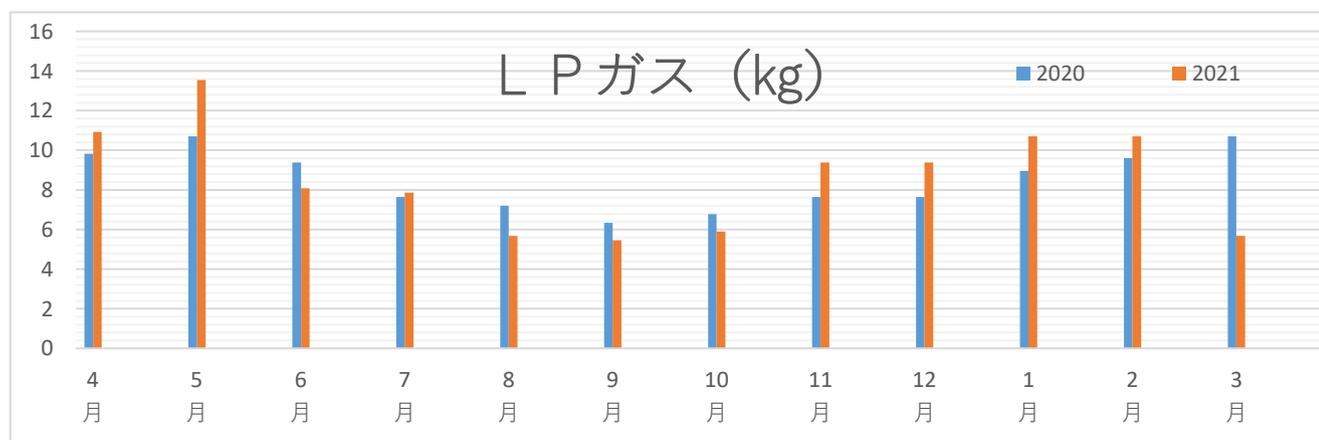
数値目標: ○達成 ×未達成

電力使用量による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	全体の累計では11%の増加となっしまい目標値と大きくかけ離れてしまった。 特に、本社では下半期にかけて使用量が増加してしまいました。 要因として電動工具、投光器の使用、従業員トイレが凍結した為セラミックヒーターの使用が負荷となってしまった。 石切事業所に関しては目標値を-2%削減でき良い成果を得ることが出来た。 今回の実績も踏まえ今後の計画の糧にする。
・OA機器は待機電力にする	○	
・昼休みの消灯、誰もいないエリアの消灯	○	
・夜間、休日のパソコン・プリンターなどの主電源の停止	○	
・空調の適温化	×	
・洗濯機の効率的な使用	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年	1,584	1,378	1,112	1,120	1,438	1,156	1,108	1,334	1,828	1,828	1,579	1,553	17,018
2021年	1,718	1,716	1,220	1,148	1,466	1,120	1,253	1,403	1,731	1,929	1,877	1,755	18,336

LPガスによる二酸化炭素排出量	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	冬期での給湯器の使用が多くなり増加傾向となっていました が、どうにか累計2%と目標範囲まで下げることが出来た。 今後も取組みを注視していく。
・給湯器の温度管理	○	
・ガスコンロ使用時の管理	△	

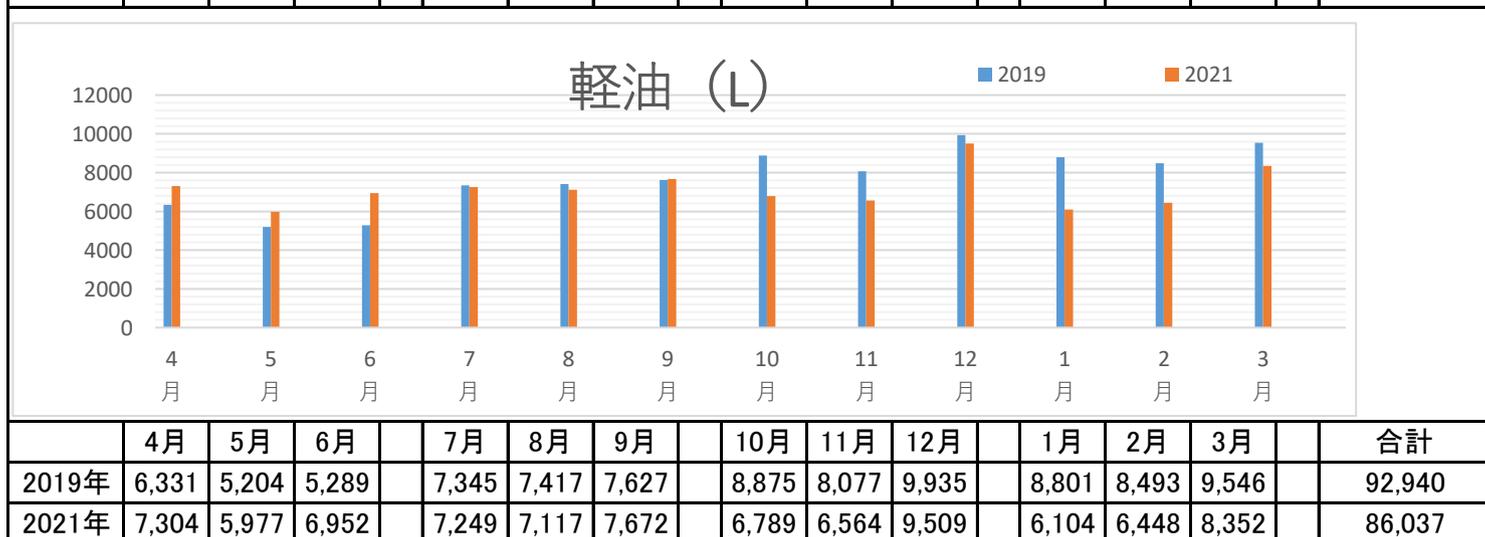
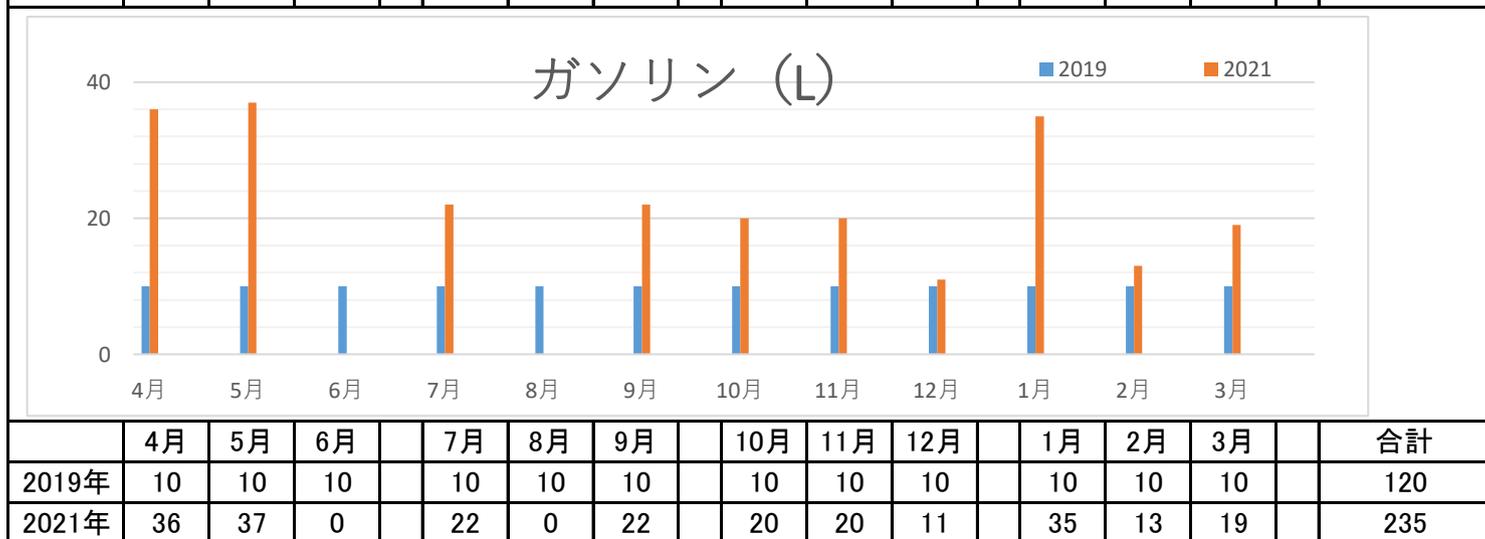


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	9.83	10.70	9.39	7.64	7.21	6.33	6.77	7.64	7.64	8.95	9.61	10.70	102.40
2021年	10.92	13.54	8.08	7.86	5.68	5.46	5.90	9.39	9.39	10.70	10.70	5.68	103.28

⑩環境経営計画の取組結果とその評価

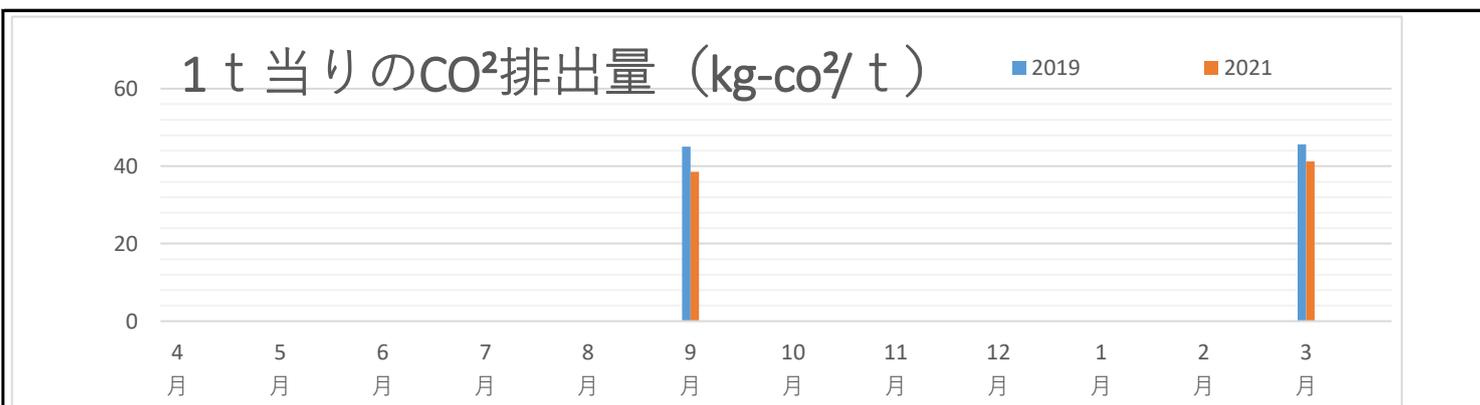
数値目標: ○達成 ×未達成

燃料使用量による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	特に下半期は走行距離、燃料使用量が少なく大幅にCO ₂ 排出量が減少した。 1t当りのCO ₂ 排出量は8%削減することができた。 燃費は第三四半期で多少悪化しましたが、年間累計では1%伸ばすことができ目標は達成された。 来期も燃費、1t当りのCO ₂ 排出量との兼ね合いも考慮し取り組む。
・エコドライブの促進	○	
・車両ごとの燃費の把握	○	
・効率の良い収集ルートの実行	○	
・ドライブレコーダーの点検	○	
・タイヤの適性な空気圧	○	
・冬期間での洗車機（ボイラー）の効率的な使用	○	

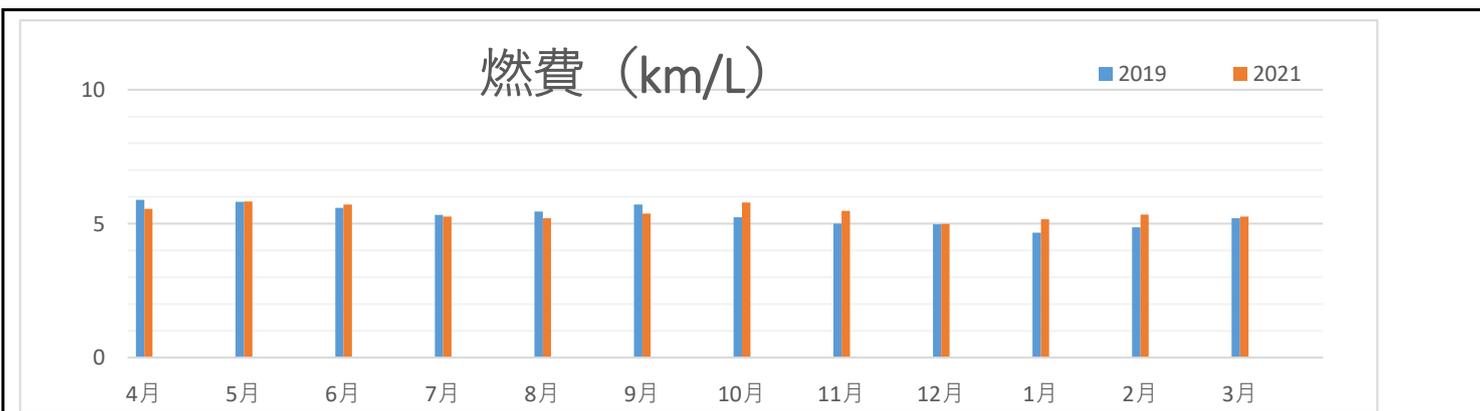


⑪環境経営計画の取組結果とその評価

燃料使用量による二酸化炭素削減



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年						45.049						45.686
2021年						38.559						41.237

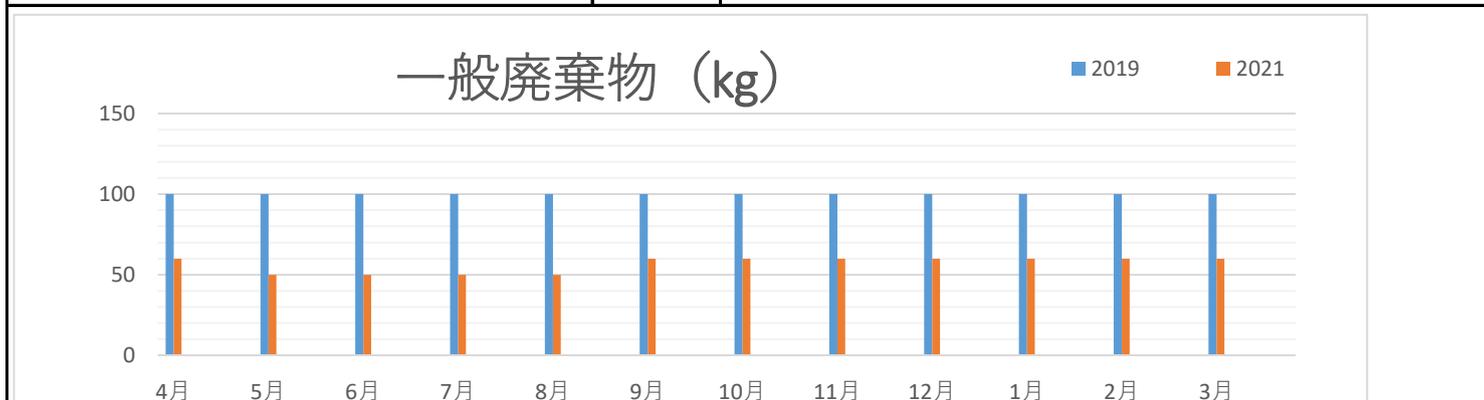


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	燃費
2019年	5.89	5.81	5.59	5.32	5.45	5.71	5.24	5.00	4.97	4.67	4.87	5.21	5.26
2021年	5.55	5.82	5.72	5.27	5.21	5.37	5.79	5.48	4.99	5.17	5.34	5.26	5.40

⑫環境経営計画の取組結果とその評価

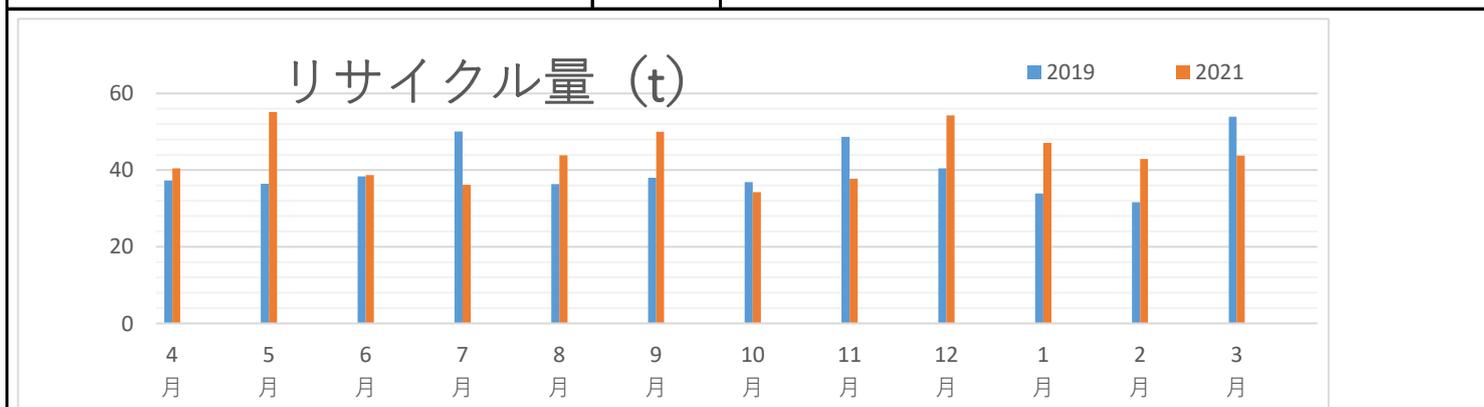
数値目標:○達成 ×未達成

事務用紙使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	新聞、雑誌、ダンボールなどは資源ごみとし、可燃ごみの削減に取り組まれている。 今後も継続して取り組む。
・使用済み用紙の回収	○	
・裏面コピー、メモ用紙として再使用	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1,200
2021年	60	50	50	50	50	60	60	60	60	60	60	60	680

受託廃棄物のリサイクルの徹底	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	リサイクル率は年間累計で目標値を6%上回る取り組みが行われており、分別は定着していると判断できる。 今後も継続すること。
・積替えによる分別の徹底	○	
・事業系資源ごみ収集運搬量の把握	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年	37.28	36.44	38.36	50.11	36.33	38.03	36.86	48.72	40.42	33.93	31.66	53.95	482.09
2021年	40.50	55.15	38.70	36.16	43.91	49.99	34.26	37.76	54.31	47.10	42.91	43.79	524.54

⑬環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標: ○達成 ×未達成

水使用量の削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容											
数値目標		—	石切事業所での電力使用量は目標値-2%削減されているため、節水の効果も認めらたと評価します。											
・洗車機の効率的な使用		○												
・節水の提示		○												
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="flex: 1;"> <p style="text-align: center;">水道水 (m³)</p> <p>■ 2019 ■ 2021</p> </div> <div style="flex: 1;"> <p>※流量計の設置がなく計測できていません。 (地下水利用の自家給水をしており水量は湯水に使用しているポンプの電気使用量として全体の電力に含まれます)</p> </div> </div>														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
2019年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

地域の環境整備・美化運動		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容											
数値目標		○	冬期間は市の除雪車が出る前に市道の除雪を行い近隣住民への地域貢献も行うことが出来た。											
・沿線道路の草刈り(5月～10月年6回)		○												
・クリーン作戦への参加(ごみ拾い)		○												
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="flex: 1;"> <p style="text-align: center;">草刈り (回)</p> <p>■ 2019 ■ 2021</p> </div> </div>														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
2019年	参加	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	6	
2021年	参加	1	2	2	2	1	1	0	除雪	除雪	除雪	穴埋め	9	

⑭環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃掃法	（一廃・産廃・特管）収集運搬業、（産廃）積替え保管
家電リサイクル法	特定家電用機器（エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機）
顧客要求事項	

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局等の違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

⑮代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2022年6月1日

廃棄物の分別で効率化のため電動工具の使用が多くなったと認識している。他にも、今までは業者依頼していたコンテナの修理・塗装は従業員自ら進んでやっており、会社の経費の削減にも繋がっているため多少の電力増加は致し方ない。

CO²総排出量は目標値-5%削減できたことは素晴らしい成果と判断します。

- | | | |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |